

概要

同社は、ホテルの客室に備え付けられているハブラシ、スリッパ、カミソリ等のホテルアメニティ全般の企画・製造・販売を自社一貫体制で手掛け、主力のハブラシは国内シェアの約20%を占める。また、ホテルアメニティで培ってきたノウハウを生かして、シャンプー、コンディショナー、ボディソープ等の自社開発の業務用化粧品の製造・販売や様々な業種と提携したOEM製造等、幅広く事業を展開。



約17年前に、業界に先立って「脱プラスチック」商品の開発に着手し、お米から作られる「ライスレジン」を配合した業界初のお米ハブラシを開発。お米ハブラシは食用に適さない古米や碎米を35%配合し、柄の部分を実体化する等の工夫により、従来製品より化石由来プラスチックの使用量を51%削減。同製品はバイオマークを取得。

また、アメニティグッズ（ハブラシ、ヘアブラシ）の水平リサイクルにも積極的に取り組む。



ライスレジン



お米ハブラシ



取組ポイント

エコデザイン推進・地域循環

生産者（㈲ジェイ・ウイングファーム、東温市）や事業化に向けたサポート役（伊予銀行㈱）と共創し、「地産地消」を目指した新たな取組を開始。
地元愛媛県で耕作放棄地となり得る農地を活用し、2024年に水稲品種「やまだわら」を栽培。今後、お米ハブラシの原料として使用し、県内をはじめとした四国のスーパーやドラッグストアでの販売を通じて地域循環を目指した取組を計画。

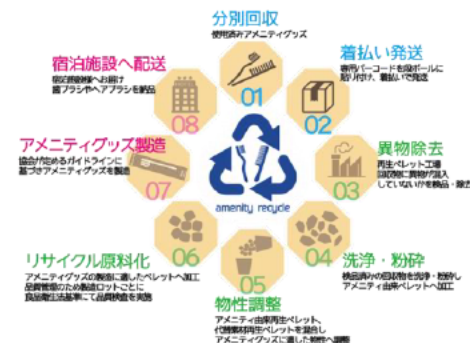


水平リサイクル

2022年に設立された（一社）アメニティ・リサイクル協会では宿泊施設で使用されたハブラシやヘアブラシを分別回収し、再度アメニティグッズにリサイクルする水平リサイクルスキームを構築。
同社は協会設立当初から製品化事業者として参画。



2024年10月（稲刈り）



（出典）（一社）アメニティ・リサイクル協会HP

お米ハブラシのお米配合率の更なるアップやお米の形状をした新デザインを開発中。
また、アサヒユウアス㈱のplalooopプロジェクトにも参画しコンタクトレンズケースの端材をリサイクルしたヘアブラシの開発を検討中。

企業情報

- ・事業内容 ホテル用備品・消耗品・業務用化粧品・ハブラシ、ヘアブラシ等 企画・製造・販売
- ・所在地 愛媛県伊予市湊町206-19
- ・電話番号 089-997-3434
- ・ホームページ <https://sanyo-bussan.jp/>

